

東桜学館高 叶内さん 米国で科学研修参加

(17) ||舟形町長沢||は先月、東北大が高校生を対象に主催した「科学者の卵」養成講座の海外研修に参加した。米国カリフォルニア州で現地の教育機関の視察や自身の研究成果のプレゼンテーションなどを展開。同年代の学生とも交流を重ね、「学ぶべき点が多く貴重な体験だった」と刺激を受けて帰国した。

東北大での研究活動のプレゼンテーションも無い、叶内さんは唾液を用いてアルコール耐性や母系祖先などについて調査した成果を発表。英語での報告に「思うように伝えることができなかつた」と反省するとともに、

て交流した。

見えた私の目標

養成講座は高度な講義や研究活動を通じて高校生を育成する東北大のプロジェクト。叶内さんは科学への関心とともに、他校生と一緒に学びながら「人見知りを克服したい」との思いで昨年度の講座に応募し、選抜された。

米国研修には受講生の中から叶内さんを含めて15人が選ばれた。3月19日~27日の日程で、カリifornia州リバーサイド市で活動。現地の高校で科学の授業に参加した

ば」との思いを強くしたという。

現地では大学やグリフ

イス天文台なども見学。

研修期間中は科学的な視

点を持つことを意識し、

「文化的な違いと感じ

いたことも科学的な疑問

につながるようになり、

思考の変化を実感した」と振り返る。

将来は医療機器に関する研究に携わりたいという。「プレゼンや英語の発信力の高さや表現の巧みさは見習わなければ



米国での研修に参加した
叶内彩さん

=東根市・東桜学館高

視察や英語で研究発表

葉成講座は学生との英語交流のほか、教授らの助言を受けながらグループでゲノムに関する研究に励んだ。

米国研修には受講生の中から叶内さんを含めて15人が選ばれた。3月19日~27日の日程で、カリifornia州リバーサイド市で活動。現地の高校で科学の授業に参加した

受講生は約130人。叶内さんは月1回、仙台市の東北大青葉山キャンパスに通い、座学や留

日本文化を紹介したりし